

















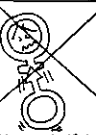
第 5 章 消化器系・代謝系・内分泌系の機能 (1)  
(消化器系に関連する機能 (b510-b535))

	障害のハザード表現	0:機能障害なし	1:軽度機能障害	2:中等度機能障害	3:重度機能障害	4:完全な機能障害	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
<b>b510 摂食機能</b> 固形物あるいは液体を口から取り入れ、処理する機能。	 おおまかな統一イメージ 飲み込み、OK	985	324	140	69	29	2	1	31
<b>b515 消化機能</b> 胃腸管での食物の移動、食物の分解と栄養素の吸収の機能。	 消化も順調	980	355	119	29	5	62		15
<b>b520 同化機能</b> 栄養を生体の構成要素に変換する機能。	 食べたものが、血となり肉となり	981	314	116	23	3	113		24
<b>b525 排便機能</b> 老廃物と未消化の食物を便として排出およびそれに関連する機能。	 便秘なく、排便、快調	572	425	379	133	36	5		31
<b>b530 体重維持機能</b> 適正な体重を維持する機能。発達期における体重の増加を含む。	 適切な体重維持	893	395	161	59	14	27	1	7
<b>b535 消化器系に関連した感覚</b> 食べることや飲むこと、および消化に関連した機能から生じる感覚。	 胸焼け感などなし	938	355	128	30	9	89	1	8







**第 5 章 消化器系・代謝系・内分泌系の機能 (2)**  
 (代謝と内分泌系に関連する機能 (b540-b555) )

		0:機能 障害なし	1:軽度 機能障害	2:中等度 機能障害	3:重度 機能障害	4:完全な 機能障害	8:詳細 不明	9: 非該当	
障害の ハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			この方にとって、 更に詳しいアセス メントが必要と思 われる重 要項目の 場合、○ をつける
おおまかな 統一イメージ		なし 無視でき る	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定でき ない場合	判定の 対象外	
b540	<b>全般的代謝機能</b> 炭水化物、蛋白質、脂肪な どの身体の基本的な構成要 素を制御し、それらある 物質から他の物質に変換し たり、分解してエネルギー にする機能。  エネルギー変換	879	329	139	31	5	167		37
b545	<b>水分・ミネラル・電 解質バランスの機 能</b> 体内の水分・ミネラル・電 解質の制御の機能。  脱水なし	896	348	157	37	2	110		29
b550	<b>体温調節機能</b> 体温を調節する機能。  平熱、維持	1007	343	138	36	4	22		12
b555	<b>内分泌腺機能</b> 身体内のホルモンの産生 と、そのレベルの制御の機 能で、周期的な変化を含 む。  内分泌OK	846	277	112	26	2	286	1	38







**第 6 章 尿路・性・生殖の機能**  
 ( 尿路機能 (b610-b630) ) ( 性と生殖機能 (b640-b670) )

		0:機能障害なし	1:軽度機能障害	2:中等度機能障害	3:重度機能障害	4:完全な機能障害	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハ・セト表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
b610	<b>尿排泄機能</b> 尿を濾過し集尿する機能。  腎機能、OK	934	315	146	52	30	73		20
b620	<b>排尿機能</b> 膀胱から尿を排出する機能。  尿失禁なく 排尿順調	662	288	228	192	164	16		31
b630	<b>排尿機能に関連した感覚</b> 排尿中の灼熱感、および切迫感などの感覚。  排尿時痛など無し	1073	196	83	46	50	101	1	6
b640	<b>性的機能</b> 性活動に関連した精神のおよび身体的機能。刺激段階、準備段階、オルガズム段階、消褪段階を含む。(男性含む)  性生活、充実	19	1	3	2	39	66	1420	2
b650	<b>月経の機能</b> 月経周期に関する機能。月経の規則性と月経血の排出を含む。(女性のみ)  生理も順調	16	2	1	927	153	451	3	3
b660	<b>生殖の機能</b> 生殖能力、妊娠、出産、乳汁分泌に関連した機能。男性の生殖能力を含む。  子供を生めます	23	3	6	13	1220	228	57	3
b670	<b>性と生殖機能に関連した感覚</b> 性的刺激、性交、月経、および関連する性と生殖機能から起こる感覚。  オリモノなどなし	803	66	23	19	209	375	55	5





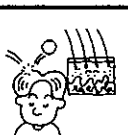

**第7章 神経筋骨格と運動に関連する機能(1)**  
 (関節と骨の機能 (b710-b720)) (筋の機能 (b730-b740))

		0:機能障害なし	1:軽度機能障害	2:中等度機能障害	3:重度機能障害	4:完全な機能障害	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のパーセント表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
b710	<b>関節可動性の機能</b> 関節の可動域と動きやすさの機能。  関節、十分動きます	326	439	471	262	49	3		96
b715	<b>関節安定性の機能</b> 関節の構造の恒常性を維持する機能。  脱臼など起きません	593	382	319	190	52	14		21
b720	<b>骨の可動性の機能</b> 肩甲骨、骨盤、手根骨、足根骨の可動域と動きやすさに関する機能。  肩、手首、足首よく動きます	315	435	463	271	63	3		59
b730	<b>筋力の機能</b> 1個の筋または筋群の収縮によって生み出される力に関する機能。  筋力、十分あります	179	461	480	333	78	19		85
b735	<b>筋緊張の機能</b> 安静時の筋の緊張、および受動的に筋を動かそうとした場合に生じる抵抗に関する機能。  筋緊張ありません	557	407	293	210	57	26		46
b740	<b>筋の耐久性機能</b> 必要とされる間、筋の収縮を維持する機能。  筋の耐久力あります	160	408	449	347	147	39		86

第7章 神経筋骨格と運動に関連する機能 (2)  
(運動機能 (b750-b780))









		0:機能障害なし	1:軽度機能障害	2:中等度機能障害	3:重度機能障害	4:完全な機能障害	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハート表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
b750	<b>運動反射機能</b> 特定の刺激によって自動的に引き起こされる、不随意的な筋収縮の機能。  膝反射、正常	526	422	333	162	55	51	1	32
b755	<b>不随意運動反応機能</b> 身体の位置、身体バランス、脅威刺激によって引き起こされる、大きな筋肉あるいは全身の不随意的な収縮の機能。  痛い、腕を曲げる	614	425	269	172	58	11	1	18
b760	<b>随意運動の制御機能</b> 随意運動の制御と協調に関連した機能。  思ったように身体を動かせませす	349	399	374	297	118	1		46
b765	<b>不随意運動機能</b> 非意図的、無目的、あるいは半ば目的をもった、筋あるいは筋群の不随意的な収縮の機能。  振戦、チックなど無いです	961	287	137	112	35	17	1	12
b770	<b>歩行パターン機能</b> 歩く、走る、その他の全身運動に関連した運動パターンの機能。  歩行、OK	263	306	286	255	422	16	2	54
b780	<b>筋と運動機能に関連した感覚</b> 身体の筋あるいは筋群およびその動きに関連した機能。  痛みやコリはない	386	499	347	172	64	80	2	17

**第 8 章 皮膚及び関連する構造の機能**  
 (皮膚の機能 (b810-b840) (毛と爪の機能 (b850-b860))






		0:機能 障害なし	1:軽度 機能障害	2:中等度 機能障害	3:重度 機能障害	4:完全な 機能障害	8:詳細 不明	9: 非該当	この方 にとって、更 に詳しい アセスメ ントが必 要と思わ れる重要 項目の場 合、○ をつける
障害の ハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな 統一イメージ		なし 無視でき る	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定でき ない場合	判定の 対象外	
b810	<b>皮膚の保護機能</b> 物理的、化学的、生物学的 脅威から、身体を保護する ための皮膚の機能。  じょく創もなく 皮膚はOK	911	370	167	77	17	8		21
b820	<b>皮膚の修復機能</b> 皮膚に対する損傷、および その他の障害を修復する機 能。  皮膚はすぐに回復	766	428	213	94	14	35		14
b830	<b>その他の皮膚の機 能</b> 保護と修復以外の皮膚機 能。例えば、発汗と冷却。  皮膚が温度に対応	844	398	190	83	10	25		12
b840	<b>皮膚に関連した感 覚</b> 皮膚に関連する感覚。かゆ み、灼熱感、ピリピリ感な ど。  痒みもなし	812	387	206	86	10	49		23
b850	<b>毛の機能</b> 皮膚を保護する作用。色彩 や外観を特徴づける毛の機 能。  髪はふさふさ	963	330	174	65	11	6	1	2
b860	<b>爪の機能</b> 皮膚を保護する作用。搔爬 機能。爪の形態。  爪も正常	1032	323	145	43	5	2		1

B) 活動と参加の集計結果

第1章 学習と知識の応用 (1)  
 (目的を持った感覚的経験d110-d115) (基本的学習d130-d155)





	障害のパーセント表現	0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
	おおまかな統一イメージ	なし存在しない無視できる	わずかな低い...	中程度のかなりの	高度の、極度の	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d110	注意して視ること 視覚刺激を経験するために、意図的に視覚を用いること。例えば、スポーツ行事あるいは子供が遊んでいるのを注視すること。		637	321	272	198	108	13	1	14
	集中して観ています									
d115	注意して聞くこと 聴覚刺激を経験するために、意図的に聴覚を用いること。例えば、ラジオ、音楽、講義を注意して聞くこと。		621	314	271	213	117	13	1	15
	集中して聴いています									
d130	模範 学習の基本的構成要素としての真似や物まね。例えば、ジェスチャー、音、アルファベットの文字の模範。		492	323	278	197	227	23	10	5
	先生を真似学びます									
d135	反復 学習の基本的構成要素として、一連の出来事や記号(シンボル)を繰り返すこと。例えば、10まで数えること、詩の朗読をすること。		478	278	261	209	274	39	11	3
	反復して練習します									
d140	読むことの学習 流暢で正確に、書かれたもの(点字を含む)を読む能力を発達させること。例えば、文字やアルファベットと認識すること。単語を正しい発音で発音すること。単語や句を理解すること。		413	254	253	220	333	60	17	10
	読み方の勉強をしています									
d145	書くことの学習 意味を伝えるために音、単語、句を表す記号(点字を含む「シンボル」)を作る能力を発達させること。例えば、効果的に綴ること。正しい文法を用いること。		334	242	254	241	384	75	20	13
	書き方の勉強をしています									
d150	計算の学習 数を活用したり、単純あるいは複雑な数学的演算を行う能力を発達させること。例えば、加法や減法の数学的記号を用いることや、問題に対し正しい数学的演算を適用すること。		279	236	257	257	414	84	23	12
	数学を勉強しています									
d155	技能の習得 技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うことや、チェスなどのゲームで遊ぶこと。		270	213	240	263	442	98	24	12
	技能をみがぐため努力しています									

第1章 学習と知識の応用 (2)  
(知識の応用d160-d177)









		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハート表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d160	<p><b>注意を集中すること</b> 特定の刺激に意図的に集中すること。例えば、気を散らすような音に気を向けないこと。</p>  <p>集中力あります</p>	497	315	289	250	182	14	3	18
d163	<p><b>思考</b> 目標に向けた、あるいは目標をもたないが概念や観念、イメージを、一人であるいは他人と一緒に形成し操作すること。例えば、小説の創作、定理の証明、思い巡らすこと</p>  <p>よ〜く、考えます</p>	440	277	286	254	246	45	2	11
d166	<p><b>読むこと</b> 一般的な知識あるいは特定の情報を得る目的で書かれた言語（例えば、文字あるいは点字で表記された本や使用説明書、新聞など。）の理解や解釈に含まれる活動を遂行すること</p>  <p>よく、読みます</p>	465	250	267	227	309	27	5	12
d170	<p><b>書くこと</b> 情報を伝えるために記号や言語を用いたり、新たに生み出すこと。例えば、出来事や概念の記録を書くこと、あるいは手紙の下書きをすること。</p>  <p>よく、書きます</p>	272	250	288	272	422	41	5	17
d172	<p><b>計算</b> 言葉で書かれた問題を解くために数式的原理を応用して計算を遂行すること。そして、その結果を出したり示したりすること。例えば、3つの数の加算をすることや、ある数を他の数で割った結果を出すこと。</p>  <p>計算は、お手の物</p>	267	253	276	277	425	46	6	16
d175	<p><b>問題の解決</b> 問題の同定や分析、選択肢や解決法の展開、解決法から予期される効果の評価、選択した解決法の実行によって、問題あるいは状況の解決法を見出すこと。例えば、2者間の論争を解決すること。</p>  <p>問題の解決能力 高いです</p>	260	213	239	298	460	75	5	9
d177	<p><b>意思決定</b> 選択肢の中からの選択、選択の実行、選択の効果の評価を行なうこと。例えば、特定の品目を選んで、購入すること。あるいは、なすべきいくつかの課題の中から1つの課題の遂行を決定したり、遂行すること。</p>  <p>自分で意思決定 できます</p>	504	252	234	237	296	23	4	12






**第2章 一般的な課題と遂行要求**  
(一般的な課題と遂行要求d210-d240)

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
障害のパーセント表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d210	<b>単一の課題の遂行</b> 1つの課題を構成する精神的および身体的なさまざまな要素と関連する、単純な行為、あるいは複雑であっても協調性のある行為を実行すること。例えば、1つの課題への着手や、1つの課題のために必要な時間、空間、材料の調整。		429	256	252	212	347	52	2	17
d220	<b>複数の課題の調整</b> 順次にあるいは同時に行わなければならないような、多数の統合され複雑な課題があり、それを構成するさまざまな要素としての、単純な行為、あるいは複雑であっても協調性のある行為を実行すること。		206	229	277	286	483	66	3	24
d230	<b>日課の実行</b> 日々の手続きや義務に必要なことを、計画、管理、達成するために求められる、単純な行為、あるいは複雑であっても協調性のある行為を実行すること。		432	243	232	233	372	35	3	13
d240	<b>ストレスとその他の心理学的要求への対処</b> 重大な責任を必要とし、ストレス、動揺、危機を伴う課題の遂行に際して、心理学的欲求をうまく管理し、統制するために求められる、単純あるいは複雑で協調性のある行為を実行すること。例えば、交通渋滞の中で、乗り物を運転すること。多数の子どもの世話をすること。		303	249	251	243	375	125	4	41




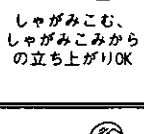




第3章 コミュニケーション (1)  
 (コミュニケーションの理解d310-d325) (コミュニケーションの表出d330-d345)

		0:問題なし	1:軽度の問題	2:中等度の問題	3:重度の問題	4:完全な問題	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
障害のパーセント表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d310	話し言葉の理解 話し言葉(音声言語)のメッセージに関して、字句通りの意味および言外の意味を理解すること。	 言ってること、よくわかります	736	305	267	149	77	14	2	20
d315	非言語的メッセージの理解 ジェスチャー、シンボル、絵によって伝えられるメッセージに関して、字句通りの意味および言外の意味を理解すること。例えば、子どもが目をこするのを疲れているのだと理解すること。	 仕草で何を考えているかわかります	548	299	253	243	168	31	8	1
d320	公式手話によるメッセージの理解 字句通りの意味および言外の意味を持つ手話のメッセージ受け取り、理解すること。	 手話、よくわかります	39	24	21	27	68	21	1350	1
d325	書き言葉によるメッセージの理解 書き言葉(点字を含む)によって伝えられるメッセージに関して、字句通りの意味および言外の意味を理解すること。	 書いてある内容よくわかります	544	257	236	217	261	27	8	5
d330	話すこと 字句通りの意味および言外の意味を伝える話し言葉として、語、句より長い文章を生み出すこと。	 話すこと、よく伝わります	648	309	262	205	117	6	3	18
d335	非言語的メッセージの表出 メッセージを伝えるために、ジェスチャー、シンボル、絵を用いること。例えば、賛成でないことを示すために頭を横に振ること。	 ジェスチャーでもよく伝わります	532	288	266	221	207	35	6	4
d340	公式手話によるメッセージの表出 手話によって、文字通り意味および言外の意味を伝えること。	 手話、得意です	35	16	21	17	80	22	1359	2
d345	書き言葉によるメッセージの表出 書き言葉を通して伝えられるメッセージの、文字通りの意味および言外の意味を生み出すこと。例えば、友人に手紙を書くこと。	 書くこと、得意です	268	233	285	263	445	49	7	10






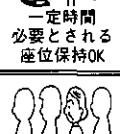
**第3章 コミュニケーション (2)**  
 (会話並びにコミュニケーション用具及び技法の利用d350-d360)

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
障害のハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d350	<b>会話</b> 考えやアイデアの交換を開始し、持続し、終結することであり、公的場面あるいは日常生活の場面において、知り合いまたは見知らぬ人と、あるいは1人あるいは複数の人と、話し言葉、書き言葉、記号、その他の方法の言語を用いて行なわれること。	 会話、OK	641	282	247	205	164	8	3	30
d355	<b>ディスカッション</b> 事柄の吟味を開始し、持続し、終結することであり、公的な場面あるいは日常生活の場面において、知り合いまたは見慣れない人と、あるいは1人または複数の人と、話し言葉、書き言葉、記号、その他の形式の言葉を用いて、賛成あるいは反対の議論や討論によって行なわれること。	 議論をよく行ないます	241	232	222	274	462	101	18	13
d360	<b>コミュニケーション用具及び技法の利用</b> コミュニケーションのために、器具や技法、その他の手段を用いること。例えば、電話で友人と話すこと。	 電話も、OK	418	218	182	239	446	39	8	15




第4章 運動 (1) 姿勢の変換と保持 (1)  
 (基本的な姿勢の変換(d410))

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハート表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d410	<b>基本的な姿勢の変換</b> ある姿勢になること。ある姿勢をやめること。ある位置から他の位置への移動。  姿勢変換、問題な	376	337	329	228	275	1	4	31
d4100	<b>横たわること</b> 横たわった姿勢になること。横たわった姿勢をやめること。水平な姿勢から立位や座位などの他の姿勢に変わること。  横たわる、起き上がるOK	439	374	253	186	294	0	4	29
d4101	<b>しゃがむこと</b> 床の高さのトイレを使うために必要となる姿勢をとる時のように、膝を折って臀部を踵につけて座ったり、つづく姿勢になること。また、その姿勢をやめること。立ち上がる時のように、しゃがみ位から立位などの他の姿勢に変わること。  しゃがみこむ、しゃがみこみからの立ち上がりOK	124	215	261	293	651	1	5	92
d4102	<b>膝まづくこと</b> 折りの時のように、脚を曲げて膝で身体を支えるような姿勢になること。また、そうした姿勢をやめること。あるいは膝立ちした姿勢から立位などの他の姿勢に変わること。  膝立ちや、膝立ちからの立ち上がりOK	127	221	251	292	645	9	5	51
d4103	<b>座ること</b> 座位になったり、座位をやめること。また、座った姿勢から立位あるいは臥位などの他の姿勢に変わること。  座り込む、座位からの立ち上がりOK	155	238	244	283	621	4	5	53
d4104	<b>立つこと</b> 立位になったり、立位をやめること。また、立った姿勢から臥位や座位などの他の姿勢に変わること。  立ち上がること 立位から座位 臥位へOK	218	286	292	273	475	1	5	45
d4105	<b>体を曲げること</b> お辞儀をしたり、下の物を取ろうとする時のように、体幹部で背を下方または側方に傾げること。  立ち上がること 立位から座位 臥位へOK	258	311	296	276	402	2	5	30
d4106	<b>体の重心を変えること</b> 座っている時、立っている時、横になっている時に、体重がある場所から別の場所へと調整あるいは移すこと。  重心移動OK	314	333	289	234	374	2	4	32






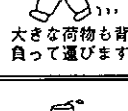

第4章 運動 (1) 姿勢の変換と保持 (2)  
(姿勢の保持 (d415))

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハート表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし存在しない無視できる	わずかな低い...	中程度のかなりの	高度の、極度の	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d415	<p><b>姿勢の保持</b></p> <p>必要とされる通りに同じ姿勢を保つこと。例えば、仕事や授業で座ったままでいたり、立ったままでいること。</p>  <p>姿勢の保持OK</p>	389	323	335	225	270	4	4	35
d4150	<p><b>臥位の保持</b></p> <p>一定の時間、必要とされる通りに臥位を保つこと。例えば、ベッドで横たわったままでいること。</p>  <p>一定時間必要とされる臥位保持OK</p>	588	324	279	164	166	26	3	12
d4151	<p><b>しゃがみ位の保持</b></p> <p>一定の時間、必要とされる通りにしゃがみ位を保つこと。例えば、椅子などから床に座る時など。</p>  <p>一定時間必要とされるしゃがみ位保持OK</p>	72	184	216	319	748	6	5	68
d4152	<p><b>膝まついた姿勢の保持</b></p> <p>教会で祈る時のように、一定の時間、必要とされる通りに脚を曲げて膝で身体を支えるような膝立ち位を保つこと。</p>  <p>一定時間必要とされる膝立ち位保持OK</p>	118	196	228	300	685	18	5	48
d4153	<p><b>座位の保持</b></p> <p>一定の時間、必要とされる通りに椅子または床に座位を保つこと。例えば、机やテーブルに座る時など。</p>  <p>一定時間必要とされる座位保持OK</p>	560	366	221	150	224	5	4	15
d4154	<p><b>立位の保持</b></p> <p>一定の時間、必要とされる通りに立位を保つこと。例えば、行列に並んで立っていること。</p>  <p>一定時間必要とされる立位保持OK</p>	252	274	252	215	547	5	5	32









第4章 運動 (1) 姿勢の変換と保持 (3)  
(乗り移り (移乗) (d420) )

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d420	<p><b>乗り移り (移乗)</b> ある面から他の面へと移動すること。例えば、姿勢を変えずにベンチの上で横に移動すること、あるいはベッドから椅子への移動。</p>  <p>移乗動作、OK</p>	578	317	203	156	289	2	5	40
d4200	<p><b>座位での乗り移り</b> ある面に座った状態から同等あるいは異なる高さの他の座面へと移動すること。例えば、椅子からベッドへと移動すること。</p>  <p>座位での移乗動作、OK</p>	573	327	199	153	292	1	5	25
d4201	<p><b>臥位での乗り移り</b> ある位置で横たわった状態から同じもしくは異なる高さの他の臥位へと移動すること。例えば、あるベッドから他のベッドへの移乗。</p>  <p>臥位での移乗動作、OK</p>	462	293	241	209	325	14	6	17

第4章 運動 (2) 物の運搬・移動・操作 (1)  
(持ち上げて運ぶこと(d430))








		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハセト表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし存在しない無視できる	わずかな低い...	中程度のかなりの	高度の、極度の	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d430	持ち上げて運ぶこと 物を持ち上げることで、ある場所から別の場所へと物を持っていくこと。  重い荷物も持ち上げ運べます	82	187	286	317	652	22	4	51
d4300	持ち上げる 低い位置から高い位置へと動かすために物を持ち上げることで、例えば、テーブルからグラスを持ち上げること。  重いものも軽いものも持ち上げOK	438	388	326	182	205	8	3	16
d4301	手にもって運ぶ 手を使って、物のある場所から別の場所へと持っていき、または移動させること。例えば、バッグやスーツケースを運ぶこと。  重いものも軽いものも手に持って運びます	237	274	307	235	481	13	3	22
d4302	腕に抱えて運ぶ 腕と手を使って、物のある場所から別の場所へと持っていき、または移動させること。例えば、子どもを運ぶこと。  赤ちゃんを抱えて運びます	72	124	182	280	831	54	7	23
d4303	肩や腰や背に抱いて運ぶ 肩や腰、背を使って、あるいはそれらを組み合わせて、物のある場所から別の場所へと持っていき、または移動させること。例えば、大きな荷物を運ぶこと。  大きな荷物も背負って運びます	48	81	129	269	365	52	6	24
d4304	頭の上に載せて運ぶ 頭部を使って、物のある場所から別の場所へと持っていき、または移動させること。例えば、水の入った容器を頭の上にのせて運ぶこと。  大きな荷物を頭も上に載せて運びます	34	75	110	254	997	72	8	26
d4305	物を置く 手や腕、その他の身体部分を使って、物のあるものの上に置くこと。例えば、水の入った容器を地面に置くこと。  重い荷物のある場所の上に置きます	89	148	254	304	721	28	6	39

**第4章 運動 (2) 物の運搬・移動・操作 (2)**  
 (下肢を使って物を動かすこと(d435)、細かな手の使用 (d440))





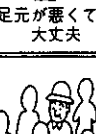
		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
障害のハート表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
おおまかな統一イメージ		なし存在しない無視できる	わずかな低い...	中程度のかなりの	高度の、極度の	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d435	<b>下肢を使って物を動かすこと</b> 足を使って、物を動かすことを目的とした協応性のある行為を遂行すること。例えば、ボールを蹴ること。自転車のペダルを漕ぐこと。		135	265	319	287	520	19	5	34
		ボールを蹴ったりペダルを漕いだり								
d4350	<b>下肢で押す</b> 足を使って、物に力を及ぼして遠ざけること。例えば、足で椅子を押しのこと。		154	262	297	289	522	22	4	22
		足で椅子を動かすときもあります								
d4351	<b>蹴る</b> 足を使って、物をつきとばすこと。例えば、ボールを蹴ること。		176	283	348	271	451	17	4	26
		ボールを蹴ります								
d440	<b>細かな手の使用</b> 手と手指を用いて、物を扱ったり、つまみあげたり、操作したり、離したりといった協応性のある行為を遂行すること。		488	400	298	183	175	4	2	31
		手先の細かな動きも大丈夫								
d4400	<b>つまみあげること</b> 手と手指を用いて、小さな物を持ち上げる。または取り上げること。例えば、鉛筆をつまみあげること。		602	405	263	143	131	4	2	23
		小さな物をつまみ上げOK								
d4401	<b>握ること</b> 片手または両手を用いて、物をつかむ、または持つこと。例えば、道具やドアの把手を握ること。		834	349	199	79	80	7	2	18
		取っ手を握ることOK								
d4402	<b>操作</b> 手指と手を使って、物をあやつること。例えば、コインや小さな物を扱うこと。		364	370	316	244	242	12	2	26
		手先の細かな操作(動き)得意です								
d4403	<b>放すこと</b> 手指と手を使って、物を落とす、または位置を変化させること。例えば、衣服を落とすこと。		864	336	173	87	86	2	2	11
		握んだものを放すことができます								









第4章 運動 (2) 物の運搬・移動・操作 (3)  
(手と腕の使用 (d445))

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当		
障害のハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d445	<b>手と腕の使用</b> 手と腕を使って、物を動かしたり操作したりするのに必要な協応性のある行為を遂行すること。例えば、ドアの把手を回すこと。物を投げたりつかまえたりすること。		254	302	321	265	387	17	4	35
d4450	<b>引くこと</b> 手指や手、腕を使って、物を自分の方向に引き寄せ、あるいはある場所から他の場所へと動かすこと。例えば、閉まるた扉を引くこと。		562	349	311	150	150	9	19	10
d4451	<b>押すこと</b> 手指や手、腕を使って、物を自分から遠ざける方向に動かしたり、ある場所から他の場所へと動かすこと。例えば、ある動物を押しつけること。		554	361	300	159	162	8	6	8
d4452	<b>手を伸ばすこと</b> 手と腕を使って、物の方向に伸ばしたり、触ったり、握ったりすること。例えば、本を取ること。テーブルや机の向こう側に手を伸ばすこと。		623	380	276	128	136	4	3	11
d4453	<b>手や腕を回しひねること</b> 手指や手、腕を使って、物を回転させたり、回したり、曲げたりすること。例えば、道具や用具を使うために必要とされる手の動き。		317	295	280	279	337	37	5	18
d4454	<b>投げること</b> 手指や手、腕を使って、物を持ち上げ、力を加えて空中に放ること。例えば、ボールを投げること。		346	383	352	216	240	9	4	21
d4455	<b>つかまえること</b> 手指や手、腕を使って、動いているものをつかまえて、止めて、把持すること。例えば、ボールを受け取ること。		288	356	364	260	269	10	3	16






第4章 運動 (3) 歩行および移動 (1)  
(歩行(d450))

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける	
障害のバリエーション表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%				
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外		
d450	<b>歩行</b> 常に片方の足が地面についた状態で、一步一步、足を床面に沿って動かせること。例えば、散歩、ぶらぶら歩き、前後左右への歩行。		168	250	251	253	618	5	5	75
d4500	<b>短距離歩行</b> 1キロメートル未満の歩行。例えば、部屋や廊下、建物の中、屋外の短距離の歩行。		297	259	221	188	576	5	4	33
d4501	<b>長距離歩行</b> 1キロメートル以上の歩行。例えば、村内あるいは町内の歩行、村から村への歩行、広々とした土地での歩行。		43	115	198	245	915	27	7	52
d4502	<b>様々な地面あるいは床面上の歩行</b> 傾斜したり凹凸があったりあるいは動く床面での歩行。例えば、草の上、砂利、水、雪の上での歩行。船、電車、その他の乗り物に乗っての歩行。		35	130	218	272	868	20	7	46
d4503	<b>障害物を避けての歩行</b> 動いているか静止している物、人、動物、乗り物などを避けるために必要な歩行。例えば、市場あるいは店の中での歩行。交通渋滞やその他の混雑した場所での歩行。		54	135	219	277	831	27	7	45

第4章 運動 (3) 歩行および移動 (2)  
(移動 (d455) )

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のパーセント表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし存在しない無視できる	わずかな低い...	中程度のかかりの	高度の、極度の	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d455	<p><b>移動</b> 歩行以外の方法によって、ある場所から別の場所へと身体全体を移動させること。例えば、岩を登る、通りを駆ける、スキップする、疾走する、跳ぶ、とんぼ返りする、障害物の周囲を走り回る。</p>  <p>種々の方法で移動しています</p>	59	118	154	233	894	74	18	24
d4550	<p><b>這うこと</b> 手や腕、膝と膝を使って、うつぶせのまま身体全体をある場所から別の場所へと移動させること。</p>  <p>はって移動しています</p>	202	217	237	272	564	43	15	10
d4551	<p><b>登降すること</b> 段、岩、梯子、階段、カーブなどの床面やその他の物の上で身体全体を上向きあるいは下向きへと移動させること。</p>  <p>階段など昇り降りを行なっています</p>	125	193	215	277	710	21	9	24
d4552	<p><b>走ること</b> 両方の足が同時に地面から離れていることがあるように、素早い足どりで移動すること。</p>  <p>走っています</p>	26	64	130	197	1078	44	11	28
d4553	<p><b>跳ぶこと</b> 両足を曲げて伸ばすことにより地面から離れ、上方に動くこと。例えば、片足でのジャンプ、両足でのスキップ、ジャンプ、水中への飛び込み。</p>  <p>跳びあがる場合があります</p>	30	70	113	211	1071	44	11	24
d4554	<p><b>水泳</b> 底面に身体がつかない状態で手足や全身の動きにより、水中で全身を推進させること。</p>  <p>泳ぐことができます</p>	12	7	11	20	341	19	1140	0

**第4章 運動 (3) 歩行および移動 (3)**  
 (様々な場所での移動 (d460)、用具を用いての移動 (d465))

		0:困難なし	1:軽度の困難	2:中等度の困難	3:重度の困難	4:完全な困難	8:詳細不明	9:非該当	この方にとって、更に詳しいアセスメントが必要と思われる重要項目の場合、○をつける
障害のハザード表現		0-4%	5-24%	25-49%	50-95%	96-100%			
おおまかな統一イメージ		なし無視できる	わずかな	中程度の	高度の、	全くの	判定できない場合	判定の対象外	
d460	<b>様々な場所での移動</b> 様々な場所や状況での歩行や移動。例えば、家の中の部屋から部屋への歩行。屋内での歩行。街路を歩くこと。  様々な場所を歩く・移動します	207	232	246	245	595	21	4	28
d4600	<b>自宅内の移動</b> 自宅内、部屋の中、部屋から部屋へ、住居全体または生活範囲における歩行や移動。  自宅内の移動はOK	435	274	210	161	448	17	5	26
d4601	<b>自宅以外の屋内移動</b> 自宅以外の屋内の歩行や移動。例えば、他人の住居やその他の私的建物、コミュニティ用の私的あるいは公共建物、限定された区域内での移動。  屋内の移動はOK	304	277	206	198	532	28	5	22
d4602	<b>屋外の移動</b> 自宅や他の建物の近く、あるいは遠くでの、公共あるいは私的交通機関を用いない歩行と移動。例えば、町や村の中を、短距離あるいは長距離歩くこと。  屋外の移動もOK	111	165	218	273	740	35	8	26
d465	<b>用具を用いての移動</b> 移動を容易にするために、あるいは他の移動方法を工夫するように設計された特別な用具を用いて、ある場所から別の場所へとあらゆる平面あるいは空間で全身を移動させること。例えば、スケート、スキー、スキューバダイビング用具などを使って、また車椅子や歩行器を使って通りを移動すること。  用具を利用しての移動を行い、困難もない	79	103	113	148	284	20	797	9